



THE ROTARY CLUB OF NAGANO WEST

長野西ロータリークラブ



例会 毎週金曜日 12:30~13:30 ホテル国際 2 1
 事務局 〒380-0838 長野市県町576 ☎026(235)2800 FAX 026(235)0016
 e-mail:nwrc@sweet.ocn.ne.jp

会長/井上 明彦 幹事/南 信行 クラブ会報委員長/関 幸博
 SAA/小池 裕孝 副 SAA/村田 秀雄

第1286回例会 2014年（平成26年）3月14日（金）

ロータリーを实践しみんなに豊かな人生を
 ENGAGE ROTARY CHANGE LIVES

会長挨拶 井上明彦会長

本日のゲスト渡辺隆一さん ようこそ。卓話のテーマは「いのちの連続から考える環境の未来」大変興味深く話をお聞きます。

長野女子高等学校荒井愛先生ようこそ。インターアクト海外研修派遣の清水恵さんは Australia Sydney へ来週出発します。Sydney は San Francisco、Napoli とともに、世界三大美港の美しい街です。オペラハウス、オーギービーフ、シーフード、和牛飼育、牡蠣養殖、米、蕎麦粉など。今後日本にとっても重要な資源大国、農業大国、食料自給率100%大国 Australia。コアラ、カンガルー、ワラビー、グレートバリアリーフ「感心と感動と感謝」の研修の旅を楽しく学んできて下さい。

西クラブは1994年に Australia のロータリー財団青少年海外交換学生を迎い入れています。タスマニア出身のイングリッド・キーチさん。後日、彼女の結婚式には高橋英司さんご夫妻が招きを受けて Melbourne の式に参列しました。その時の楽しい話を思い出します。人々の交流を通してこの国を身近に感じさせました。

清水恵さん異文化に触れて視野を広げ楽しい体験を得てください。まずは健康に留意して行ってらっしゃい。お土産話を楽しみにしています。

3 / 28 本日のプログラム

会員卓話 西沢 徹さん
 「自己紹介」

幹事報告 南 信行幹事

- ・19日情報集会開催 18:30~みなみ
- ・20~27日インターアクト海外研修派遣シドニー
- ・23日ペッツ 会長エレクト研修セミナー
池田会長エレクト 綿貫パストガバナー出席
- ・28日 クラブ協議会開催 扇の間 11:45~

出席・ニコBOX報告 山本博昭例会運営委員長

3/14（会員57名）出席37名前々回修正出席率91.67%

ゲスト 渡辺隆一さん（信州大学教育学部特任教授）

- 荒井 愛先生、清水 恵さん（IAC）
- ・綿貫隆夫さん☆浪江 RC の川橋昭義さんが権堂で居酒屋を開きテレビで放映されました。「てびねり」というお店です。浪江焼きそばが売りです。皆さん寄ってみてください。
- ・小林健治さん☆なんとなく。
- ・若麻績信昭さん☆渡辺先生ようこそ。卓話を楽しみにしています。
- ・柄澤重登さん☆体力、気力、時間の限界を感じ「ZEN」を体会することにしました。
- ・清水 満さん☆4月からの工事受注祈願です。
- ・清水光朗さん☆長野女子高 IAC 荒井先生、清水さん、ようこそ。海外研修派遣も間近に迫ってきましたが、しっかり研修を積んできて下さい。

・合計 21,500円 ・累計 511,456円



私は海外研修を通して色々な方と積極的に交流して、社交的な性格になれるようにしたいと思っています。また交流するには英語が必要なので目下勉強中で英検3級に合格しました。帰国後は今以上に英語が話せるようになりたいです。楽しい気持ちと不安な気持ちとがありますが頑張りたいです。

3月22日 早春親睦ゴルフ開催

参加者9名 太平洋クラブ&アソシエイツ高崎コース

「三度目の正直」そのままに天候に恵まれ、参加の皆様には大変満足していただけたことと思います。年度末の忙しい時期でもありましたので少々寂しい人数ではありましたが、行きバスの中では、朝7時42分より「宴会」が始まり元会員の竹本忠二郎さんに差し入れしていただいたお酒の乾杯を合図に9時38分のプレースタートまで本当に面白い時間を過ごさせていただきました。



一方ゴルフはスタートよりグングン差が出始め、結果は布施慶典さんが優勝、次には当クラブ本年度ボスの井上明彦さんがトップと僅差で2位に、続いて新ペリの隠しホールにずばりはまった伊東義次さんが3位に入りました（とは言うものの伊東さんは午前の上がり4ホールを酔っ払いながら連続パーでした）。そんなこんなで大きなトラブルもなく終了できたことは皆さんのおかげと感謝しております。お疲れ様でした。

会員家族委員長 中野欣哉



渡辺先生のご出身は東京で1947年生です。東京都立大学理学部生物学学士&博士を取られ2000年に信州大学教育学部教授となり、現在は特任教授とされています。

ゲスト卓話 渡辺 隆一さん

「命の連続から考える環境の未来」



命の連続から考える環境の未来と言うテーマでお話をしてみたいと思います。

今、私が居るのは父母が居、父母が生まれるにはその父母が居たから、その父母が生まれたのはその父母が存在したからと、父母が居て事故をくぐり抜けて生きて来て子供が生まれる。生物として、DNAを36億年連続して受け継いで来た結果として命が繋がって来たわけです。考えてみますとこれは奇蹟としか言いようがありません。生物を勉強すると進化と言うことは良く言われますが、36億年連続して途中で命が途絶えないで継続出来たそのことが奇蹟そのものと言えます。

環境は生物を育てる、進化させると考えられておりますが、環境が生物を教育するとも言えます。また生物は環境に適応するとも言え換えられます。動物は先ず餌と環境に興味を示しますし、支配されます。私たち動物としての人間社会では、自然環境、社会制度、人間関係、その他の環境が餌の取り方を決めて行きます。餌の捕り方も、稼ぐ、分ける、貰う、他人から奪うなど色々な方法が実在いたします。

命を36億年にわたり継続出来た豊かな自然の中で、この豊かな自然を保護する意味からも、私たち人類がどのような生き方をしたら良いのか、学ぶ必要があると思われれます。

会報当番：高橋英司

例会案内

4月4日 会員卓話 轟 修平さん